

ゆりあげぎょこうとひよりやま
関上漁港と日和山

名取市関上 4-480-39 (日和山)

☎022-384-2111 (名取市商工観光課) 022-382-6526 (名取市観光物産協会)

歴史
(成り立ち)

藩政時代から底引き網漁で栄えた「漁業の町・関上」。近海で獲れる豊富な魚介類と、それを活かした水産加工業が発展した。往時は“戸板ガレイ”の異名を持つ大きなヒラメが獲れ、そのすり身を焼いたものが仙台名産・笹かまぼこの原型とされる。江戸時代中期以降、“五十集(いさば)”と呼ばれる行商人(主に漁夫の女房)が、背負い籠に魚や焼ガレイを入れ、仙台的町や近隣の村々を売り歩いた。「日和山」は、船の出入りや気象・海上の状況を見るために築かれた、高さ6mほどの人工の山。在郷軍人分会が中心となり、村民(当時の東多賀村)挙げての勤労奉仕によって、大正9年に完成した。陸軍第二師団長が作業に加わったとされ、日和山は軍事的役割も果たしたと思われる。「関上八景」の“日和山帰帆”は、日和山を目印に帰港する船の白帆がたなびく光景を表している。

震災に
まつわる物語

東日本大震災で大きなダメージを受けた関上地区は、復旧工事が急ピッチで進められている。津波で船を失ったある漁師は北海道から青森を巡り、下北半島の泊漁協で念願の中古船を手に入れた。平成29年3月現在、全国ブランドとなったアカガイを中心に、17艘24名の漁師が漁に励んでいる。漁港に隣接する水産加工団地にも9社が進出、6社が本格操業している。震災の日、日和山に避難した人は8mを超える波に襲われ、その多くが犠牲となった。今、山上には町中にあった湊神社が移され、隣の敷地には名取市の慰霊碑が建っている。近くのNPO法人地球のステージが運営する「関上の記憶」と名付けられた災害の伝承施設では、被災者自身が資料の解説や、被災地ツアーの案内役・語り部を務めている。



遺族や被災地を訪れる人々の“慰霊の場所”となった日和山

TOPICS

見る ① 関上の記憶

津波で犠牲になった中学生を子に持つ「関上中学校遺族会」が2012年3月、関上中学校の敷地内に慰霊碑を建立。同年4月、慰霊碑の社務所として、またそこを訪れる人が命の大切さや震災を学ぶ場所として、NPO法人「地球のステージ」が『関上の記憶』と名付けた建物を慰霊碑の近くに建設した。2015年3月、土地のかさ上げ工事に伴い、現在の場所に慰霊碑とともに移転された。



☑ 名取市関上 6-66
☎ 022-738-9221 (NPO 地球のステージ事務局) [P] 5~6台
🕒 月・水・木 10:00~15:00
土・日・祝 10:00~16:00
※冬季は15時閉館 困 火・金 (毎月11日の月命日除く) 12/23~1/8 AMまで

見る ② 名取市東日本大震災慰霊碑

東日本大震災で亡くなられた方々を慰霊する祈念碑。震災からの克服と、復興に向ける市民の意志を示そうと、植物の芽が空に向かって伸びていく姿を復興へのシンボルとして表現した。地上からの高さは、この地における津波の到達高と同じ8.4m。



☑ 名取市関上 5-2-15
☎ 022-384-2111 (名取市政企画課)
[P] 5台 (旧日和山公園駐車場)

食べる ③ ゆりあげ港朝市 メイプル館

被災地支援としてカナダ政府から名取市に寄贈された建物で、カナダのシンボル「楓=メイプル」を名に冠した。近海の魚介類を豊富にのせる海鮮丼店の他、和食、中華料理、コーヒーショップも入る。



広い敷地内では毎週日曜に「ゆりあげ港朝市」が開かれ、50を超える店舗が立ち並び、勇ましい掛け声とともに、人気の海鮮炭火焼きや新鮮な食材が購入できる。

☑ 名取市関上 5-23-20
☎ 022-395-7211
[P] 200台
🕒 月~土 10:00~16:00
朝市は日・祝 6:00~13:00
困 木曜

見る ④ 洞口家住宅

江戸時代後期の大型農家洞口家の住居。国の重要文化財に指定されている。特徴的な外観や田の字型の間取り、長屋門や馬屋などを見るだけでも一見の価値があるが、現在の戸主・洞口とも子氏は地域の小中学生の学習に寄与するため、この歴史的建造物を解放し、古民家での生活体験に役立てている。見学の際は、事前の電話連絡をお勧めする。



☑ 名取市大曲字中小路 26
☎ 022-385-1908 [P] 5台

見る ⑤ あんどん松

仙台藩が遠州浜松から取り寄せて植えたというクロマツ並木。船が漁を終えて帰ってくる際にあんどんを吊るし目印にしたところからその名が付いたという。今も40本を越える老大木が名取川南岸の堤防に立ち並び、見る人に感動を与える。名取市の登録文化財(天然記念物)。



☑ 名取市関上新大塚(名取川河口南岸堤防) ☎ 022-384-2111 (名取市文化・スポーツ課) [P] 堤防脇に駐車可

食べる ⑥ ささま

震災で店舗も工場も失った笹かまぼこの老舗・ささまは、90歳を超える佐々木会長夫妻が先頭に立ち、その年の7月、手作りかまぼこの製造販売を再開した。「希望」と名付けた商品は多くの人に支持されている。工場では、製造工程が見学でき、増田の店舗では手焼き体験ができる。



☑ 名取市植松字入生 48-1 (本社・工場)
名取市増田 3-10-13 (店舗・手作りかまぼこ工房) ☎ 022-784-1239 (本社代表)
[P] 各10台 🕒 8:00~18:00 (手作りかまぼこ工房) 困 1/1 (手作りかまぼこ工房)

食べる ⑦ 関上さいかい市場

東日本大震災から1年後の平成24年2月、被災して店舗を流失した関上地区の商店が結集して新たな仮設商店街を立ち上げた。名称は事業の「再開」とお客様との「再会」の気持ちを込めて「関上さいかい市場」。参加した14店舗の中には、寿司店、中華料理店などの飲食店の他、水産加工品販売や電器店、酒店、ヘアサロンなども。



☑ 名取市美田園 7-1-1 ☎ 022-382-3236 (名取市商工会) [P] 100台 🕒 10:00~19:00 ※店舗により異なる 困 水曜



DATA BANK

料金・施設などのデータは、2017年3月現在のものです。

遊ぶ

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
8	なとりきたかま 名取北釜 ファーム	北釜地区の被災農家7軒が立ち上げた農業生産法人。野菜収穫などの農業体験ができる	住 名取市下増田字台林 644 ☎ 022-748-7164 P 10台
9	はたそうしょうてん 畑惣商店	純粋無添加「坊っちゃん石鹸」。大正時代から変わらない伝統の製造工程を見学。坊ちゃん(太郎・175g)のミニサイズ次郎も誕生	住 名取市愛島台 1-2-5 ☎ 0120-001-878 P 6台 園 9:00 ~ 17:00 (工場見学は 10:00 ~ 16:00) 休 日・祝 第2・4土曜 Y 工場見学は無料

食べる

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
10	サッポロビール せんだいい 仙台ビール園	JR名取駅前のサッポロビール仙台工場に隣接するレストラン。ランチメニューもあり	住 名取市手倉田字八幡 310-1 ☎ 022-384-9301 P 50台 園 11:30 ~ 22:00 (LO21:00) 休 12/31 ~ 1/2
11	ロクファーム・ アタラタ	1200坪の敷地にそば処、レストラン、パン工房、ワークショップスタジオが独立して建つおしゃれなスペース。農と食について学び、体験し、味わえる	住 名取市杜せきのした 5-31-1 ☎ 022-796-4127 (山形蕎麦の焙蔵 ATALATA 店) 022-796-5214 (Restaurant & Bar IRON DINER) 022-796-5183 (滝川パン 仙台名取店) P 約65台 園 休 各店舗による

見る

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
12	みやぎの 宮城野バラ工房 かしのみえん 梶農園	40種類のバラを生産。農園内に直売園があり、1本からアレンジメントまで対応	住 名取市高柳字梶 18-2 ☎ 022-385-2881 P 5 ~ 6台 園 9:00 ~ 17:00 休 火曜・日曜・祝日(不定休あり)
13	くまのほんじや 熊野神社 くまのほんぐうじや 熊野本宮社 くまのなちじんじや 熊野那智神社	熊野三社が紀州熊野三山と同様の位置関係に勧請されているのは、全国でこの地だけ	住 名取市高館熊野堂字岩口上 51 (熊野神社) 名取市高館熊野堂字五反田 30 (熊野本宮社) 名取市高館吉田字館山 8 (熊野那智神社) ☎ 022-384-2111 (名取市文化・スポーツ課)
14	てんびょうざん しゅうろくさい 天苗山 秀麗齋	798年、坂上田村麻呂によって創建された天台宗の寺院(後、曹洞宗に)。座禅会(第1日曜)や写経(随時)も	住 名取市高館吉田字上鹿野東 88 ☎ 022-384-7270 P 10台
15	らいじんやまこふん 雷神山古墳	東北地方最大の前方後円墳。国指定文化財で小塚古墳とともに史跡公園として整備されている	住 名取市植松字山 1 ☎ 022-384-2111 (名取市文化・スポーツ課) P 20台
16	ふじわらさねかたあそんのはか 藤原実方朝臣の墓	源氏物語の主人公・光源氏のモデルとされる実方中将の墓。西行法師の歌碑、芭蕉の句碑がある	住 名取市愛島塩手字北野 42 ☎ 022-384-2111 (名取市文化・スポーツ課) P 20台
17	きゅうなざわけじゆうたく 旧中沢家住宅	18世紀の茅葺・寄棟造りの農家建築で、当地方で見られる「名取型」と呼ばれる間取りが特徴。国の重要文化財に指定	住 名取市手倉田字山 216-93 ☎ 022-384-2111 (名取市文化・スポーツ課) P なし(十三塚公園駐車場を利用) 園 10:00 ~ 15:30 休 月・水・金 11月下旬 ~ 4月中旬

日和山・関上の記憶・慰霊碑にて震災当時の被害に想いを馳せ、漁港の様子から復興への力強い意志を受け取る。その後、名取川沿いを行き、クロマツ老木並木と、年間通して種類豊富な美しいバラを愛で、重要文化財の洞口家を見学。手作りかまぼこをお土産に購入したら、ビール園にて空腹を満たそう。

名取っ子
ご推せん

ウォーキング
コース

コース A

関上漁港と日和山(巡礼地) — 100m・1分 — 関上の記憶 — 130m・2分 — 名取市東日本大震災慰霊碑 — 2km・25分 — あんどん松 — 2.5km・31分 — 宮城野バラ工房・梶農園 — 850m・11分 — 洞口家住宅 — 2.7km・33分 — ささ圭・手作りかまぼこ工房 — 650m・9分 — サッポロビール仙台ビール園 — 130m・2分 — JR東北本線名取駅